



はじまりの季節に願いをのせて

園長 大川 美紀子

皆様と共に新年を迎えられますことに喜びを覚え、年頭のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

暦の上では9連休となり、静けさに包まれていた園舎に、子どもたちの元気な声が戻ってきました。「あけましておめでとうございます」と交わす新年の挨拶は、この時期だけの特別な時間です。普段とは違うかしこまった挨拶に少し緊張する子、年始に繰り返したであろう挨拶を張り切って伝える子、挨拶もそこそこに冬休みの出来事を嬉しそうに話す子など、その姿は実にさまざまです。「あけましておめでとう」は、無事に新年を迎えられた喜びや「今年も元気で過ごせますように」という願いを込めた言葉でもあります。一人一人の顔を見て挨拶を交わすたび、昌平の子どもたちの健康と幸せを心から願わずにはいられません。

挨拶に限らず、正月には一年の健康や幸せを願う習慣や文化、遊びが数多くあります。

## 【凧揚げ】

冬休み中に長時間保育・預かり保育で登園した4歳児うさぎ組と5歳児きりん組の子どもたちは、ビニル袋や画用紙で凧を作り、屋上校庭で凧揚げを楽しみました。

お正月の凧揚げは「立春の頃に空を見上げると健康によい」という言い伝えから新年の健康祈願として広まり、凧が高く揚がるほど子どもが元気に育つと信じられてきました。本来は風を読み、風の面に風を受けて糸を操る遊びですが、風の少ない屋上では思い切り走ることによって凧を浮かせます。飽きることなく何度も往復しながら、凧が空に浮く感覚を楽しむ姿を見ていると、その遊びそのものが健康な体づくりにつながっているように感じます。

凧揚げには「願い事を天まで届ける」という意味もあるそうです。子どもたちは新年にどんな願いを抱いているのでしょうか。そんな話をしながら、親子で凧揚げを楽しんでみるのもよいかもしれません。

## 【コマ回し】

冬休み中、各家庭にコマを持ち帰りましたが、ご家庭でも楽しんでいただけたでしょうか。園では発達に合わせて、3歳児ひよこ組は手回しゴマ、4歳児うさぎ組は引きゴマ、5歳児きりん組は投げゴマで遊んでいます。

3歳児は先生や友達と一緒に遊ぶ中でコマの扱い方を覚え、自分のコマが回る様子を愛おしそうに眺めています。4歳児の引きゴマは紐を使うことで長く回る仕組みになっており、その特性を理解しながら友達と競ったり、斜面で回してみたりと遊び方を広げています。5歳児の投げゴマは簡単には回りません。紐を巻くのに苦労し、巻けた後も投げ方の習得が必要です。それでも一心に紐を巻き、友達同士で教え合い励まし合いながら、少しずつ回せる子が増えてきました。

コマ回しは、手や紐を使って「どれだけ長く回し続けられるか」を楽しむ遊びです。回り続けるコマには「一年がうまく回りますように」「物事が止まらず進みますように」という願いが込められています。また、自立して回る姿から「子どもがたくましく育つ」、回る音には「悪霊を払う」という意味もあるそうです。

生活の折々に願いを込めて新年の幸せを祈ることは尊い習慣ですが、自ら行動し未来を切り開く力を育むことも大切です。情熱や行動力、活力が高まると言われる午年。明るい未来に希望をもち、力強く駆ける馬のように前進する一年にしたいものです。

本年も職員一同、子どもたちの成長のために力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



# 今月のねらい

## 3歳児 ひよこ組

### 【ねらい】

- 正月遊びや季節行事を楽しみながら、この時期ならではの日本の文化に親しみます。
- 寒さに負けずに、保育者や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しみます。
- 上着の着脱や遊びの片付けなど、身の回りの自分でできることを自分で行おうとします。

### 【長時間保育の重点】

- 保育者や友達との関わりの中で、伸び伸びと自分の思いを出して遊ぶことを楽しみます。

## 4歳児 うさぎ組

### 【ねらい】

- すごろくやコマ回し、かるたなどの正月遊びに親しむ中で、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わったり、数や文字に興味をもったりします。
- 友達に自分の思いや考えを伝えようとしたり、相手の話を聞いたりして、大まかなイメージを共有しながら一緒に遊ぶことを楽しみます。
- 戸外で遊ぶ中で、霜柱や氷などの冬ならではの自然に気付いて興味をもったり、ソラマメや水仙などの栽培物の生長を楽しみにして世話をしたりします。

### 【長時間保育の重点】

- 友達と一緒にルールのある運動的な遊びを楽しみ、寒さに負けず元気に体を動かして遊びます。

## 5歳児 きりん組

### 【ねらい】

- 投げゴマや縄跳びなどをできるようになりたいという思いをもち、自分のめあてに向かって繰り返し挑戦したり、できた時の喜びや嬉しさを感じたりします。
- 友達と思いや考えを伝え合って目的やイメージを共有し、協力したり分担したりしながら必要な場や物を作って一緒に遊びを進めていく楽しさを味わいます。
- 霜柱や氷などの冬の自然現象や、育てている栽培物の生長に関心をもって関わり、不思議に思ったことを調べたり、気付いたことを友達と伝え合ったりしながら、関心を高めていきます。

### 【長時間保育の重点】

- 思いや考えを友達と伝え合い、共有して遊びを進める楽しさを感じます。

## 今月の昌平タイム

（生活のめあて）手洗い・うがいをしっかりしよう

（今月の歌）ペンギンさん

## 今月の安全指導

（生活）冬の安全な生活や健康に対する意識や態度を身に付けられるよう、手洗い・うがいをすることや戸外で元気に遊ぶことが大切であることを知り、進んで取り組めるようにしていきます。

（交通）寒い日や雪の日、地面が凍っている際などに気を付けることを知り、安全な歩き方を身に付けていきます。

## 今月の避難訓練

局地的大雨による洪水警報発令を想定し、4階以上に安全に避難する訓練を行います。

## 今月の食育指導

今月の指導内容は「食べ物の3色食品群を知ろう」です。3色食品群について知ることを通して、バランスよく様々な食材を摂ることへの関心や意欲を高めていきます。